

令和 2 年度
第 2 回 北杜市社会教育委員会議・公民館運営審議会 会議録

日 時 令和 3 年 1 月 1 5 日（金） 午前 1 0 時～午前 1 1 時 3 0 分

場 所 須玉ふれあい館 会議室

出席者 清水 豊、宮川文江、内藤雅人、赤岡けさみ、内藤久敬、清水もとみ、板山國夫、植松利恵子、藤森富士夫、進藤美紀、進藤正秀、今井三津子、小林秀彦、原まゆみ、古家吉寿、功刀美津子

教 育 教育長 堀内正基
委員会

事務局	生涯学習課長	渡辺美津穂
	社会教育担当リーダー	高柳博基
	社会教育担当	小林静香
	社会教育担当	中村賢弥

議 事 （１）令和 3 年度北杜市生涯学習計画（案）について
（２）北杜ふれあい塾について
（３）その他

公開・非公開の別：公開

傍聴人の数：なし

開会

1. 開会あいさつ（藤森社会教育委員会議副議長）
2. 会長あいさつ（内藤公民館運営審議会会長）
3. 教育長あいさつ（教育長 堀内正基）
4. 協議事項
 - （１）令和 3 年度北杜市生涯学習計画（案）について
 - （２）北杜ふれあい塾について
 - （３）その他
 - ・令和 3 年北杜市成人式について
 - ・機関誌「社教情報」について
 - ・山梨県社会教育委員の会議提言書について

（事務局） 傍聴人のないことを確認し議事に入る。

【北杜市社会教育委員会議事運営規則第 3 条第 3 項の規定により、板山会長が議長となる】

（議 長） 協議事項（１）令和 3 年度北杜市生涯学習計画（案）について事務局から説明をお願いします。

（事務局） （１）令和 3 年度北杜市生涯学習計画（案）について説明する。

- (議 長) 事務局から、「令和３年度北杜市生涯学習計画(案)」について提案がありました。P7 から見ていただきたいのですが、コロナ禍での社会教育はどうあるべきかということのを元にして考えたという話がありました。安心安全な事業ということを考えながら計画を立てたということです。３月にもう一度会議があるのでそのときに最終決定、さらに教育委員の会議に掛けるという予定があります。訂正箇所等については赤字で記されています。P7 から P15 まででご意見等ありますか。
- (議 長) ないようでしたら、３月にもう一度ありますので、再度よく目を通していただいて最終決定としたいと思います。P16 から P27 までで何かありますか。
- (議 長) よろしいですか。では、P28 から P30 までで何かありますか。
- (委 員) 表現の問題だと思いますが、管理体制に再任用と会計というのがあります。再任用とか会計が出向職員とか非常勤職員という表現がよく分からない。館長なら館長、会計は職員なら職員とか、少し気になる。
- (議 長) P29 の表の中に再任用・会計とありますが、説明をお願いします。
- (事務局) 各社会教育施設には事務室に職員がおります。再任用は、職員を退職して、我々と同じ立場。例えば、去年まで〇〇部長だった方が退職されて再任用職員という、地方公務員法の制度があります。そういった形で任用されている方が、再任用職員という言い方になります。
- (委 員) そうではなくて、再任用職員と書くことがおかしいと思っている。職員なら職員で何名という話とか。館長と職員何名という書き方が一般的かなと思います。ただ内訳として、再任用とかあってもいいと思うが、職員は職員ですよ。
- (事務局) 内訳を記載した方がいいですか。
- (委 員) 館長・職員が何名という話でもいいです。細かく書くのなら、括弧書きで再任用とか。館長・職員何名の方が分かりやすいと思う。
- (議 長) P29 の再任用・会計という表現がどうかという意見がありました。事務局で再度提案してくれるということですので、よろしくお願いします。他にありますか。
- (委 員) P9 の真ん中、(３) 社会教育の充実の①。２つ目の、新成人に対して成人式を開催する(成人教育)とありますが、成人教育という言葉が。自分の成人式を各旧町村で開催したのを見ても、村長さんのお話を聞いたり、議長さんのお話を聞いたり、各種来賓のお話を聞いたり、学生や社会人もいる中で成人教育。言葉の言い回しが古いような、取り立てて成人教育という言葉が無くていいのではないかな。色々な成人教育の在り方が言われています、成人式の在り方が。騒いだりマナーが悪かったりと昨今。来賓の人達が人生の先輩として祝辞を述べる中で、成人としての在り方を語るのはいいのですが、一つの式で集められた人達に教育を施すみたい。上から目線のような感じもするし、個人的には成人教育という言葉を取ってもいいのではないかな。
- (事務局) 委員が仰るように、前の資料を踏襲している部分があります。今の成人式はどちらかというと新成人への祝意、また市町村によっては成人式という表記ではなく、二十歳の集いというようなものに変わりつつある部分もあります。民法も改正になり２２年度から１８歳が成人という形になりますので、成人式の在り方というものもあると思いますが、現行の一般的な考え方でいくと、祝意事業と集ってもら

い改めて郷土を感じてもらおうというところ。私としては削除しても全く問題ありません。

(議 長) よろしいですか。括弧の成人教育の部分は削除ということでお願いします。他に
ありますか。全体通して。

(議 長) よろしいですか。また資料に目を通していただいて、次回３月の定例会でご意見
をお願いします。次に進みます。(２) 北杜ふれあい塾についてお願いします。

(事務局) 協議事項(２) 北杜ふれあい塾について説明する。

(委 員) 質問です。高根・大泉は東部ですが、やまびこホールや大泉総合会館ではなく他
の町の会場でも問題ないか。

(事務局) 場所は関係ありません。

(議 長) では、話し合いを始めてください。

(議 長) 終わったようですので、２つお願いします。西部地区から。

(委 員) １番の大森さん・福井さんが１。次が３番の県警音楽隊。

(議 長) 西部は１と３ということになっています。北部は３と２です。では、東部。

(委 員) 東部は３番の中田薫先生と、２番の若月さんです。

(議 長) 東部は３と２だそうです。では、南部。

(委 員) ２と３です。

(議 長) そうすると、北部の３と南部の２がかち合っていますが、どうしますか。

(委 員) かけ合っているという意味がよく分かりません。

(議 長) 北杜市の文化遺産と南部の２の北杜市の史跡や城跡についてが、同じような内容
です。

(委 員) それとどれがですか。

(議 長) 北部の２。

(委 員) 北部の２、３。

(議 長) ３です。

(委 員) 北部の３と。

(議 長) 北部の３と南部の２です。

(委 員) 南部の２。

(議 長) ここが同じような内容ですよ。

(委 員) 内容が被っていると。はい、理解しました。

(議 長) どうしますか。あとは事務局の方で調整してもらうということでいいですか。

(事務局) あとは、講演系が多かったり偏りはどうですか。

(議 長) 全体を見てもらって。

(事務局) コンサート系でいくと、西部の大森さんとか県警が音楽系であって、講演ではないですが川辺先生の落語。落語は色んな地区で出てきたので、その一つのコマはいいのかなと。

(議 長) 北部の2の落語は。

(事務局) 落語は他のところで無い。落語は比較的色んな地区でも意見として出てきています。

(議 長) では、北部の方で3でと言っていたが、南部の方へ譲っていいですか。北部は落語と。

(事務局) まだそこまで今日は決めなくても。

(議 長) あとは事務局の方でよく全体を見てもらって調整をお願いします。北杜ふれあい塾については、そんなことでよろしく願いいたします。
あと、第5回と7回については中止。その代わり、3月6日に北の杜コンサートを実施するというについていいですか。

(事務局) 補足で、2月の落語ですが落語家の方が蕨崎出身なのですが東京在住なので、緊急事態宣言が2月7日までで、13日の開催ということですので、政府の方でびったりまでは引き延ばさないと思うので、その前の段階での解除の状況だったり、そういったところで判断をさせていただきたい。

(議 長) 第6回目の落語ですが、状況を見ながら決定するということで、よろしくお願いします。

(委 員) 今、どのくらい申込みがありますか。

(事務局) 今参加者は100名に満たないくらい、70名程になります。一般の方だけでいうと、25名くらい。

(議 長) いずれにしてもコロナが流行ってきているから、その状況で。蕨崎の方でも、今は都内に家があるから。

(事務局) そうです、出身が蕨崎で東京在住なので。

(議 長) コロナの様子を見て。2月7日までは緊急事態宣言になっているから。

(事務局) 移動の自粛対象になっている方。

(議 長) 第6回についてはまだ未定ということで。結果については連絡もらえますか。

(事務局) そうです。2月の関係は緊急事態宣言の政府の動向を見ながら判断をするということと、今日2つに絞ってもらった物についても、3月にもう一度、生涯学習計画の最終版の審議がありますので、3月の頭にもう一度社教委を開きますので、そのときに最終的なふれあい塾の案を提案します。その前に地域によっては委員さんに中村の方から書類や電話で調整をお願いしますという話をする場面もあるかと思うしますので、それはまたご協力をお願いします。

(議 長) ということで、よろしくお願いします。では、その他にいきます。

(事務局) 協議事項(3)その他、令和3年北杜市成人式、機関誌「社教情報」、山梨県社会教育委員の会議提言書、社教委の任期について説明する。

(議 長) 社教委の任期が切れて、更新するという、あと2年間令和3年・4年と再任の場合にはなりますが、令和3年度は公民館の関ブロ山梨大会があって、令和4年には社会教育の関ブロが甲府であります。2年続けて。地元で開催ですから、できるだけ参加してもらった方がいいと思うので、もしできれば再任をと思います。これは各委員さんの都合があると思いますので、強制することはできませんが、そのように思います。事務局から確認の通知が来るようですので、よろしくお願いします。令和3年・4年とやれば今やっている人はキリにしてもらってということもですし、とにかく再任すれば令和3年・4年と終わるので。次は当分来ないので。10年近く。できれば再任してもらえればな、助かるなど。でも強制できません。都合がそれぞれあるので。では、その他についてはよろしいですか。

(委 員) 成人式についてお話をいただいて、延期ということで、色々専門の方々に検討してくださっていると思いますが、一市民として成人の県外に出ている子供達が地元を愛するというか故郷に帰ってこようと思うところ、北杜市の場合は人口減少ということもあるので、とても大事なことだと考えています。コロナの問題等で地元に戻れないというような暮らしをしている人達を見ていると、地元から拒否されているような感覚をどうしても持ちますので、あなた達に帰ってきてもらいたいという風に北杜市は思っているよということが強く伝わるような連絡を是非していただきたいなと思います。

(事務局) 先程説明したように、やはり成人式は祝う部分もあったり、当然地元に戻ってくるというところがあります。山日新聞の風林火山に成人式の記事が載っていて、色々各市町が対応したが、やはり成人者が帰ってくるというのは郷土を見直す機会だと。そういったところがありますので、特に北杜市はそういう要素が強いところだと思うので、北杜市としても中止ではなく延期ということで、着物を着られる・着られないというところが出てきてしまうのですが、やはり何らかの形で集まる機会というのは必要だろうなど。自分の経験からも、成人式で会って以来会っていない友達がいいます。そういうところでいくと成人式の機会って大事なというのは改めて思ったところではあります。時期はどうなるか分かりませんが、そういう機会は作ってあげたいし、それは必要だし、仰るように人口減少の中で北杜市に戻ってきてもらうという部分からも、一度外へ出て大学4年間の中間のところで地元を見直してもらうという部分もいい機会だと思います。私達も是非その方向で考えたいと思います。そういう強いメッセージが送れるように努力をしていきたいと思います。

(事務局) 事務局の方から説明がありました。延期でいつだとはっきり言えないが、今の意見を踏まえて考えているようですので、故郷へ帰ってくる機会も減多に若い人達

も少なくなる一方だと思うので。今言ったように同級生が集まるといってもそのような機会がないと集まることもできないし、そんなことも事務局考えているようですので。いつかは分からないですが、実施の方向で考えてもらえれば助かります。他に何かありますか。

(事務局) このあと2月の落語の関係で、高根と大泉の委員さんについては打合せをさせていただきたいので残っていただければと思います。

(議長) 東部ですね。では、このあと東部地区は残ってくれという話ですので、よろしくお願いします。以上で協議事項を終わります。大変ご協力をいただきありがとうございました。

(事務局) 慎重審議ありがとうございました。コロナ禍にありましてもやはり学習意欲であったり、芸術文化に触れる機会というもの是非常に大切であると思っています。ですので、我々も色々な手段を見付ながら開催していきたいと思っています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。それでは閉会のあいさつを公民館運営審議会赤岡副会長、よろしくお願いいたします。

(副会長) 今日は長時間、会議にご協力いただきありがとうございます。学習計画の方に赤い文字が無くなってくればいいなと願います。コロナが終息したら会いましょう、また始めましょうということがたくさんあるなと感じました。本会議をこれで終わりたいと思います。ご協力ありがとうございました。

閉会（午前11時30分）